学校番号	410

令和３年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「最新社会と情報」新訂版　（実教出版）						
副教材等	最新社会と情報　新訂版　学習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常的に使用している情報機器やディジタル情報、通信ネットワークの特性を理解し、リテラシー、モラル、情報の信憑性、情報の活用などについて考える機会としてもらいたい

2　学習の到達目標

情報が及ぼす影響を理解した上で、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用し、情報を収集、処理、表現するとともに、情報社会に積極的に参画する態度を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心を持ち、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	・ワークシート等の完成度 ・授業中の学習状況の観察 ・副教材等の取り組み状況	・ワークシート、ノート等の記述 ・定期考査の結果 ・実習等の成果	・授業中の学習状況の観察 ・ワークシート等の完成度 ・実習等の成果 ・実技試験等	・ワークシート、ノート等の記述 ・副教材等の取り組み状況 ・定期考査の結果 ・実習等の成果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報化の光と影	・情報化の「光」と「影」について理解する	○	○			a:情報化の光と影について関心を示しているか b:情報化の光と影について理解し、具体例を示すことができるか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査
	情報の特徴	・情報の残存性、複製性、伝播性など情報社会における情報の特徴について理解する				○	d:情報の残存性、複製性、伝播性を理解しているか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査
	メディアの特徴	・情報とメディアの関係、各メディアの特徴、分類、特性を理解する	○			○	a:情報やﾒﾃﾞｨｱの種類や構成に関心があるか d:情報や各ﾒﾃﾞｨｱの特徴、分類、特性について理解しているか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査
	メディアリテラシー	・情報の信憑性，信頼性について理解する ・メディアリテラシーの意味を理解する	○	○	○	○	a:ﾒﾃﾞｨｱﾘﾃﾗｼｰに沿って情報を取り扱う態度があるか b:情報の信憑性や信頼性について正しく判断して情報を利用できるか c:情報の信憑性や信頼性について留意しながら情報を利用する技能があるか d:ﾒﾃﾞｨｱﾘﾃﾗｼｰの概念を理解しているか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
	個人の情報に関する管理と保護	・個人情報の意味と個人情報保護法について理解する。 ・個人情報の漏洩の実態、防止対策について学ぶ	○	○	○	○	a:個人情報の保護に関心を示し、管理しようとする態度があるか b:個人情報について考え、管理する判断力があるか c:個人情報を管理する技能があるか d:　・個人情報の概念や，個人情報保護について理解しているか。	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査

1学期	知的創作活動による知識の創出と社会での活用	・産業財産権の種類と内容について理解する ・著作権の構成と各権利の内容及び例外規定について理解する ・著作権の侵害事例について理解し、著作権法を守る態度を身に付ける	○	○		○	a:著作権を侵害しないように著作物を利用する態度を身に付けているか b:著作権などの侵害事例で，どの権利を侵害しているかを適切に判断できるか。 d:産業財産権と著作権の種類と内容を理解しているか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
2学期	情報機器	・情報機器の種類と特徴、インタフェースについて学ぶ ・ディジタルカメラの原理や画像・映像の処理について学ぶ	○	○	○	○	a:情報機器の接続に興味を持っているか b:情報機器を利用して、ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ画像に変化を加えて表現できるか c:情報機器を用いてﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ画像を処理する技能があるか d:情報機器の種類と特徴について理解しているか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
	アナログとディジタル	・ディジタル化のメリットについて理解する	○	○	○	○	a:情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化に関心があるか b:ｱﾅﾛｸﾞとﾃﾞｨｼﾞﾀﾙを比較して適切に選択できるか c:ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙの情報を圧縮できるか d:ｱﾅﾛｸﾞとﾃﾞｨｼﾞﾀﾙの概念とその相違を理解しているか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
	数値・文字の表現	・2 進数・10 進数・16 進数の相互変換ができるようにする。 ・文字のディジタル表現について理解する	○	○	○	○	a:2 進数・10 進数・16 進数の相互変換に対して興味を持って取り組んでいるか b:2 進数・10 進数・16 進数を用いて情報量を適切に表現できるか c:文字の情報を適切にﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化できるか。 d:文字の情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化の原理を理解しているか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査
	音声の表現	・音声の標本化，量子化，符号化について理解する。	○	○	○	○	a:音声の情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化に関心があるか。 b:音声の情報を適切にﾃﾞｨｼﾞﾀﾙで表現できるか。 c:音声の情報を適切にﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化できるか。 d:音声の情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化の原理を理解しているか。	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査

2学期	画像の表現	・ﾃﾞｨｼﾞﾀﾙでのｶﾗｰ表現の原理について学ぶ ・画像のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化の仕組みと，解像度と階調と画質の関係を理解する ・図形のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ表現について理解する ・動画のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ表現について学ぶ	○	○	○	○	a:画像の情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化に関心があるか b:画像の情報を適切にﾃﾞｨｼﾞﾀﾙで表現できるか c:簡単なアニメーションを作成することができるか d:画像の情報のﾃﾞｨｼﾞﾀﾙ化の原理を理解しているか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・実習成果 ・定期考査
	情報のデータ量	・静止画・音声などのデータ量を求めることができるようにする			○	○	c:情報のデータ量の基本的な計算ができるか d:音声や静止画のデータ量を計算できるか	・ノート ・問題集 ・ﾜｰｸｼｰﾄ ・授業中の学習状況 ・定期考査
	ネットワークのコミュニケーション	・電子メールやメッセンジャーアプリなどを利用したコミュニケーションと留意点について学ぶ	○	○			a:電子メール，ブログ，SNS などのコミュニケーションツールに興味を持っているか。 b:To，CC，BCC の使い分けができるか。	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
	インターネットの仕組み	・クライアントサーバシステムについて学ぶ ・IP アドレスやドメインについて学ぶ			○	○	c:IP アドレスを確かめることができるか d:LAN の基本知識があるか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査
	インターネットのサービス	・WWW について学び、ブラウザで Web ページを表示する仕組みについて理解する ・電子メールの仕組みについて学ぶ ・Web サイト制作実習を通じて、文字、画像の表示やリンクの設定を学ぶ	○	○	○	○	a:インターネットのサービスに興味・関心を持っているか b:デザインどおりの表現ができているか c:Web サーバの IP アドレスを調べることができるか d:電子メールの仕組みを理解しているか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・実習成果 ・定期考査
	情報セキュリティ技術	・コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解する	○	○	○	○	a:情報セキュリティ技術に関心を持っているか b:コンピュータウイルスやサイバー犯罪の被害に遭わないように対策を立てようとしているか c:情報セキュリティの脅威に対する対策を正しく判断し、対処することができるか d:情報セキュリティ技術の知識があるか	・ノート ・問題集 ・授業中の学習状況 ・定期考査

3学期	表計算ソフトの利用	・数式の入力について実習で学ぶ ・関数の利用について理解する ・データの並べ替えができるようにする ・データの抽出ができるようにする	○ ○ ○ ○	○	○ ○ ○	○	a:積極的に演習課題を行っているか b:条件に合わせて適切に関数を選択して利用できるか c: 数式入力と抽出、並べ替えができ、関数を利用できるか d: 条件に合わせて関数を選択して利用するための知識があるか	・実習成果 ・実技試験
	問題解決の手法	・データの統計処理とグラフ化、及びグラフを利用した分析について学ぶ			○	○	c:表計算ソフトを利用して統計処理とグラフ化ができるか d:統計処理の手法を理解しているか	・実習成果 ・ﾜｰｸｼｰﾄ
	アルゴリズム	・基本的なアルゴリズムについて学ぶ	○	○	○	○	a:アルゴリズムについて興味を持っているか b:順次、分岐、繰り返しの処理を組み合わせて表現できるか c:アルゴリズムを組み立てることができるか d:アルゴリズムの基本的な考え方を理解しているか	・実習成果 ・ﾜｰｸｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。